

〔取組区分〕

人材確保

〔事業分野〕

バス・タクシー・トラック

〔実施主体〕

新東海(株)

〔対象者〕

運転手・求人

安定的なドライバー確保に向けた職場環境の整備

■ 取組の目的(背景等)

入社後短期間のうちに退社するドライバーが多いことから、安定したドライバー確保が喫緊の課題と捉え、魅力的な職場と感じて貰える取組を検討する中、福利厚生や健康面・安全面の強化に取り組むこととした。

新規ドライバーの確保・育成も行いつつ、在籍ドライバーとその家族に配慮した職場環境を整備し、離職者を減らすことに重点を置いている。

■ 取組の概要(内容)

定着率の向上に向け、ドライバーの家族にも安心して貰えるよう、以下のとおり福利厚生や健康面・安全面の向上に取り組んでいる。

1. 福利厚生の充実

毎年開催の夏祭りでは、全グループ会社のドライバーやその家族との交流を深めるとともに、寮の整備や子育て世代の女性を受け入れるための託児所の整備など、福利厚生の充実を図っている。



2. 健康面の充実

ドライバーの健康管理を徹底するため、年2回の健康診断受診に加え、健康手当の導入を検討。健康が手当に換えられることにより、ドライバーの病気等による休暇の削減が図られ、必要な労働力が確保し易くなるとともに、定着率の向上に期待。

3. 安全面の充実

トラックの衝突事故が多発していることから、自動ブレーキ搭載車両への入替えを進め、ドライバーとその家族の安全面での不安感を解消し、定着率の向上を目指す。

■ 取組の効果

- ✓ グループ企業全体の離職率が低下。取組実施前の平成29年7月末時点の離職率は21%(116名中24名)であったが、実施後の令和元年7月末時点では13%(120名中16名)まで減少。
- ✓ 託児所の整備により女性ドライバーの採用が増加。取組実施後、女性ドライバーの総数が10%(2名)増加。